

乳癌 最近の話題について

乳癌は女性の癌罹患で最も多く、生涯9人に1人がかかると言われています。MMGやエコーで検診しますが、当院では造影剤を使用しないMRI検診も導入し早期発見に貢献しております。乳癌と診断されると術式、再建の有無、妊孕性温存、遺伝子検査、薬物療法、などたくさんのことを考え、決定していかないとはいけません。特に薬物療法は次々と新薬が登場し、ホルモン療法、抗癌剤に加えて、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害剤、抗癌剤と分子標的治療薬を組み合わせた抗体薬物複合体（ADC製剤）も出てきました。どの薬剤を使用するかは乳癌の進行度やサブタイプに加えて、最近ではオンコタイプDXといって癌に出現している遺伝子を調べて、遠隔再発率を数値化したものも参考にするようになりました。また、BRCA1/2遺伝子を調べて病的バリエーションを有していれば乳癌や卵巣癌になりやすいため予防的切除もできるようになりました。男性でもBRCA2病的バリエーションをもっていれば乳癌や前立腺癌にかかりやすいと言われています。

乳癌診療の最近について色々お話ししたいと考えています。

講師：岡山中央病院

外科 医師 今田 孝子

日時：2025年9月11日（木）

18時30分～19時30分

方法：オンライン（Zoom） ※会場参加も可能です

対象：医師・医療従事者

備考：岡山県医師会生涯教育講座申請中 ※ O：最新のトピックス

問い合わせ先：岡山中央病院 地域連携室

Tel (086) 252-5002 Fax (086) 252-3929

Eメール：khg-renkei@kohjin.ne.jp

【お申し込み方法】

勉強会参加ご希望の方は、下記の必要事項をご記入の上、岡山中央病院 地域連携室までメール、またはQRコードでお申し込みください。 khg-renkei@kohjin.ne.jp

記載項目：1. 施設名 2. 連絡先 3. 氏名 4. フリガナ
5. 職種 6. 医籍登録番号（医師のみ） 7. メールアドレス

メールでお申し込みの方には、

後日、Zoom参加のURLをメールにて返信させていただきます。

